

令和7年度版 船橋市地域公共交通計画 事業評価シート(短期メニューのみ)

方針1

ターミナル・拠点等の利便性・わかりやすさの向上と市民等の利用促進							
主要ターミナル等のわかりやすさ・機能充実の取り組み							
取り組み1-1	ページ数	メニュー		2回目取り組み内容(R6.4～R7.12)		総合評価(R5.1～R7.12)	今後の取り組み(R8.1～)
	68	①	主要ターミナル等における情報の充実	短期	・船橋駅北口バスロータリーにバス案内用デジタルサイネージ及びスマートバス停整備を実施した。【バス】	B	・観光客対応、多言語対応を鑑み、船橋駅南口タクシー乗り場へのデジタルサイネージ設置を検討する。【タクシー】 ・スマートバス停整備のためバスロケーションシステムの仕様統一と導入エリア拡大をすすめる。【バス】
	69	②	異なる公共交通事業者・施設間相互の場所の案内充実の検討	短期	・JR船橋駅、東武船橋駅と京成船橋駅との間に乗換案内を設置した(ペDESTリアンデッキ床面に表示)。【市】	B	・船橋駅北口の利便性向上を目的として、タクシー乗り場において案内看板の設置を検討する。【タクシー】 ・市内各駅の案内表示を統一するためのデザインを検討する。【バス】 ・乗換案内の充実について、交通事業者間で意見交換を実施する。【市】
	69	③	主要ターミナルのバス発着場所のわかりやすさの向上	短期	・東京メトロ西船橋駅改札前に設置している、北口・南口のバス乗り場への案内ポスターを事業者の再編に合わせてして更新した。【バス、鉄道、協議会】	B	・更新したポスターについて、他のターミナル駅等への設置拡大を検討する。【協議会】
地区拠点等のアクセス・乗り継ぎ等の利便性向上と新規路線検討の取り組み							
取り組み1-2	ページ数	メニュー		2回目取り組み内容(R6.4～R7.12)		総合評価(R5.1～R7.12)	今後の取り組み(R8.1～)
	71	①	既存駅前広場へのバス乗り入れ(ストックのリュース)と、新規路線の運行	短期	令和6年度のグリーンスローモビリティ実証運行において、船橋日大前駅東口の未使用ロータリーを乗降場所として活用した。【市】	B	・都市計画道路の整備に合わせ、飯山満駅ロータリーの活用を検討する。【バス】 ・グリーンスローモビリティの長期実証運行において、船橋日大前駅東口の未使用ロータリーを乗降場所として活用する。【市】
遅延・運休等による公共交通利用への抵抗感軽減の取り組み							
取り組み1-3	ページ数	メニュー		2回目取り組み内容(R6.4～R7.12)		総合評価(R5.1～R7.12)	今後の取り組み(R8.1～)
	72	①	バス待ち環境・運行情報の充実	短期	・船橋駅北口バスロータリーにスマートバス停を整備した。【バス】 ・利用者の並び方に関するご意見を踏まえ、三山車庫に整列ラインを施工した。【バス】	B	・情報をわかりやすく伝達するため、バス停や掲示物のデザインを統一する。【バス】
	74	③	運休・大幅遅延時に備えた運行事業者間での調整・検討等	短期	・運休、大幅遅延時や天災時等については、随時SNS等で周知を行った。【タクシー】 ・JR東日本千葉支社からの要請で代行輸送に関する契約を締結した。【バス】	B	・連絡体制を検討する。【タクシー】
公共交通利用に関する意識の醸成に向けた取り組み							
取り組み1-4	ページ数	メニュー		2回目取り組み内容(R6.4～R7.12)		総合評価(R5.1～R7.12)	今後の取り組み(R8.1～)
	75	①	モビリティ・マネジメントの継続的な取り組み	短期	・公共交通不便地域解消事業に関する住民説明会やバスの新設要望に関する意見交換等の場を活用し、既存路線バスの利用を促した。【バス、市】	B	・同様の取り組みを続け、公共交通に関する意識醸成を目指す。【バス、市】
	76	②	地域が主体となって、地域の公共交通を考える相談窓口の開設・支援	短期	・坪井地区でのグリーンスローモビリティ導入に向けた支援を実施した。【市】	B	・グリーンスローモビリティの横展開を図るため、導入ガイドラインの策定を検討する。【バス、市】

方針2

公共交通不便地域等の移動支援							
地域とともに考える公共交通不便地域の移動サービスに関する継続的な取り組み							
取り組み2-1	ページ数	メニュー		2回目取り組み内容(R6.4～R7.12)		総合評価(R5.1～R7.12)	今後の取り組み(R8.1～)
	77	①	新規路線または移動支援策の実証運行	短期	・交通不便地域対策等を考え地域アプリの勉強会を協会内において実施した。【タクシー】 ・坪井地区でグリーンスローモビリティの実証運行を実施した。【市民、市】	B	・交通不便地域対策等を考え地域アプリの勉強会を協会内において、引き続き実施する。【タクシー】 ・令和8年2月から坪井地区でのグリーンスローモビリティ長期実証運行に着手する。【市民、市】
	78	②	公共交通不便地域への取り組みに関するPR・広報の強化	短期	・「まちづくり出前講座」による周知を図った。【市】	B	・「まちづくり出前講座」を引き続き実施するとともに、坪井地区でのグリーンスローモビリティの運行に関する記事を「広報ふなばし」に掲載する。【市】
	78	③	民間送迎サービスの活用による移動支援拡大の検討	短期	・交通不便地域支援事業(高齢者支援協力バス)の利便性向上を目的として、店舗(ベルク)と協議を実施し、新たな乗降場所として設定した。【市】	B	・利便性が向上する取り組みを続けるとともに、交通不便地域支援事業の協力者の拡大を検討する。【市】
	78	④	タクシー待機場所の調整・検討	短期	・津田沼駅でのタクシー待機状況についてタクシー協会へヒアリングを実施した。【市】	C	・タクシー部会等を通じて意見交換を実施する。【タクシー】

将来にわたる公共交通サービスの確保								
方針3	公共交通事業者間の連携強化の取り組み							
	取り組み3-1	ページ数	メニュー		2回目取り組み内容(R6.4～R7.12)	総合評価(R5.1～R7.12)	今後の取り組み(R8.1～)	
		82	①	運行事業者間の調整・協働の取り組みのための「部会」の活用	短期	・バス部会、タクシー部会を実施し、路線バスの廃止や運転手確保の取組み、ライドシェアの実施、バス利用促進等補助メニューなどについて意見交換を実施した。【バス、タクシー】	B	・引き続き部会を活用し、意見交換を実施する。【バス、タクシー】
		83	②	バス事業者の運行データ共通化・デジタル化に向けた検討	短期	・バス事業再編に伴うバスロケーションシステムの仕様統一、未導入営業所への導入に向けた検討を実施した。【バス】 ・グーグルマップへの動的データ掲載に向けた作業を推進した。【バス】	B	・バス事業再編に伴うバスロケーションシステムの仕様統一、未導入営業所への導入を進める。【バス】
		84	③	公共交通の持続的な運営・運行への支援の継続的な検討	短期	・バス・タクシー乗務員募集説明会の実施支援を行った。【協議会、市】 ・船橋駅北口バスロータリーのデジタルサイネージ及びスマートバス停整備について、バス利用促進等総合対策事業補助金を交付した。【市】 ・公共交通エネルギー価格高騰に係る補助金を交付した。【市】	B	・バス・タクシー乗務員募集説明会の実施支援を行う。【協議会、市】 ・バス利用促進等総合対策事業補助金において路線維持に繋がる補助メニューを検討する。【市】 ・ノンステップバスを導入する事業者に対し、バス利用促進等総合対策事業補助金を交付する。【市】
方針4	バス運行に関わる負担軽減の取り組み							
	取り組み3-2	ページ数	メニュー		2回目取り組み内容(R6.4～R7.12)	総合評価(R5.1～R7.12)	今後の取り組み(R8.1～)	
		85	①	駅前・大規模集客施設前の道路に集中するクルマ削減によるバス遅延緩和策の検討	短期	－	D	・駐車場利用調査を実施する。【市】 ・パークアンドライドについて他市の事例等を調査・研究する。【市、バス】
		86	②	バス待機場所の確保等による回送ロス削減の可能性検討	短期	・津田沼駅北口バス降車場の効果的な運用について意見交換を実施した。【バス、市】	C	・バス事業の再編に合わせて、津田沼駅北口バス降車場の効果的な運用について検討する。【バス】
		86	③	異なるバス系統間のダイヤ調整(便数の調整)の可能性検討	短期	・成田街道重複路線のダイヤ統一について検討を実施した。【バス】	C	・馬込沢駅を起終点とする路線の効率化を検討する。【バス】 ・成田街道重複路線のダイヤ統一を実施する。【バス】
集客、回遊性向上等を通じた、まちづくりへの寄与								
方針4	まちづくりと連携し回遊性を促す公共交通サービス提供の取り組み							
	取り組み4-1	ページ数	メニュー		2回目取り組み内容(R6.4～R7.12)	総合評価(R5.1～R7.12)	今後の取り組み(R8.1～)	
		92	①	公共交通での外出、回遊の促進を図る料金割引・きっぷ等の企画	短期	・金額式IC定期券の利用範囲拡大、特殊定期券の制度変更に向けた検討を実施した。【バス】 ・「サンキュー♥ちばフリーパス」の企画・発売により、千葉エリアの周遊観光を促した(2024年度、2025年度実施)。【鉄道】 ・「謎解ききっぷ」企画を実施した。【鉄道】 ・「リアル桃鉄で沿線めぐり 東武 vs 近鉄 東西対決ですぞ～！」(R6.4～R6.8)【鉄道】 ・「リアル桃鉄でガチ沿線めぐり 東武 vs 近鉄 新幹線で東西制覇！」(R7.11～R8.3)【鉄道】	B	・金額式IC定期券の利用範囲拡大、高齢者向け特殊定期券の利用可能エリアの拡大・統一・IC化、学生向け特殊定期券の金額式IC化・利用可能エリアを拡大する。【バス】 ・同種取組みの継続的な企画・推進する。【鉄道】
		93	②	店舗・集客施設等へのバス等の乗り入れに関する検討・調整	短期	・交通不便地域支援事業(高齢者支援協力バス)の利便性向上を目的として、店舗(バルク)と協議を実施し、新たな乗降場所として設定した。【市】	B	更なる取り組みへの調査・研究を行う。【市】
		93	③	店舗・集客施設と公共交通がコラボした割引・特典サービスの企画・調整(MaaSの試行等)	短期	・観光施設・観光協会とコラボレーションし、1日フリー切符を発売、スタンプラリーを実施した【バス】 ・MaaSの導入について先進市の視察を実施した。【市】	B	・商工会議所等と連携し、飲食代やタクシー料金としても利用ができるチケットの発行を検討する。【タクシー】 ・引き続き、MaaSに関する調査・研究を行う。【市】
94	④	タクシー等の多様なニーズへの対応とサービス普及の推進	短期	・各駅乗り場に、配車アプリのステッカーを設置した。【タクシー】 ・看板の多言語対応等を進めた。【タクシー】 ・地域アプリの勉強会を協会内において実施した。【タクシー】	B	・船橋市を含めた周辺エリア対応の地域アプリ導入について検討する。【タクシー】		
取り組み4-2	人の往来・賑わい、来訪客へのPR・案内の充実等の取り組み							
	ページ数	メニュー		2回目取り組み内容(R6.4～R7.12)	総合評価(R5.1～R7.12)	今後の取り組み(R8.1～)		
	97	②	ターゲットを絞った公共交通マップの作成	短期	・令和8年4月の配布に向けて、マップ作成に係る手続きを行った。【協議会】	B	・令和8年4月より市内各所にてマップを配布する。【協議会】	
取り組み4-3	利用客・市民・来訪客等の意見・動向の定期的な把握の取り組み							
	ページ数	メニュー		2回目取り組み内容(R6.4～R7.12)	総合評価(R5.1～R7.12)	今後の取り組み(R8.1～)		
99	①	定期的な調査と観光・集客・商業関係者との情報交換等	短期	・船橋商工会議所に加入し交流を促進した。【バス】 ・都市交通計画全国会議等の公共交通に関する会議に参加し、国や他自治体の動向について調査・研究を実施した。【市】 ・「船橋市の公共交通」に関するeモニターアンケートを実施した。【市】	B	・機会を捉えて同様の取組みを実施する。【市】		